





TENNIS BALL





(写真1) 捨てられたテニスボールの様子 法政大学 ゴミ倉庫

Re:ball



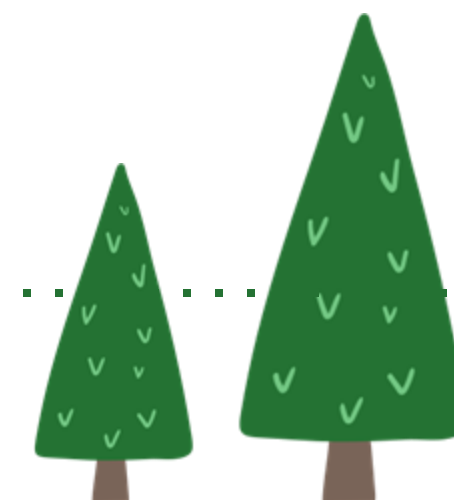
スマイルサイクルプロジェクト

法政大学

荻野依那・加納羽花・岸本小夏・黒岩咲良



目次



01 アクションの動機

02 課題の分析

03 具体的アクション

04 結果

05 今後の展望

05 結論

まだ使えるのに廃棄
されたテニスボール

「もう死ぬのを待つだけ」
と語る高齢者

共通する課題 「まだ輝ける力が、活かされていない」

テニスボールの課題

処分の難しさ

活用の限界

高齢者の課題

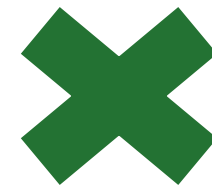
生活の単調化

社会との断絶

つまり、どちらも
「外の世界へ飛び出し、新たな役割を得るためのルート」
が閉ざされている

高齢者が「世界へ社会貢献できる仕組みを作る」

老人ホーム入居者の高い
「海外への関心」



老人ホームでの
社会貢献が幸福度を高めた事例

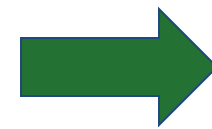


テレビで万博が流れて興味がわいた
昔、海外旅行に行くのが好きだった

テニスボールのクッション性に着目



寝心地が
いい！！！！！！



感覚過敏を持つ方が
落ち着ける空間

「カームダウンルーム」の床として使えるのでは？

インドへカームダウンルームを届ける

03

具体的アクション



準備

制作

運搬



準備

制作

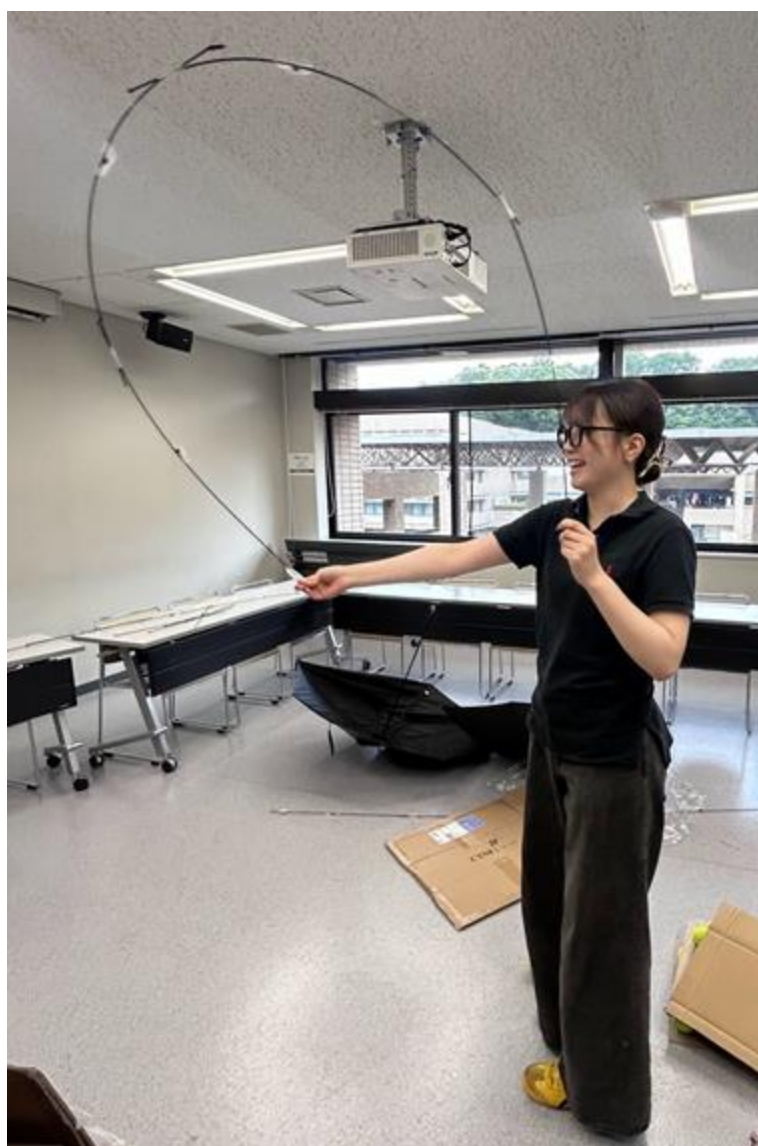
運搬

- ・ 事前訪問→裁縫が得意
- ・ テニスボール、傘回収
- ・ カームダウンルームや自閉症、感覚過敏について調べる

準備

制作

運搬



光と人目を遮断
費用を安く
再現しやすいように



準備

制作

運搬

- "組み立てるだけ"に
- 強度確認
- テニスボールを台紙に貼る
- 壁作り（裁縫）
- テニスボール加工



準備

制作

運搬



出来ると楽しいの**バランス**

馴染みのある作業

交流の場を作る

準備

制作

運搬



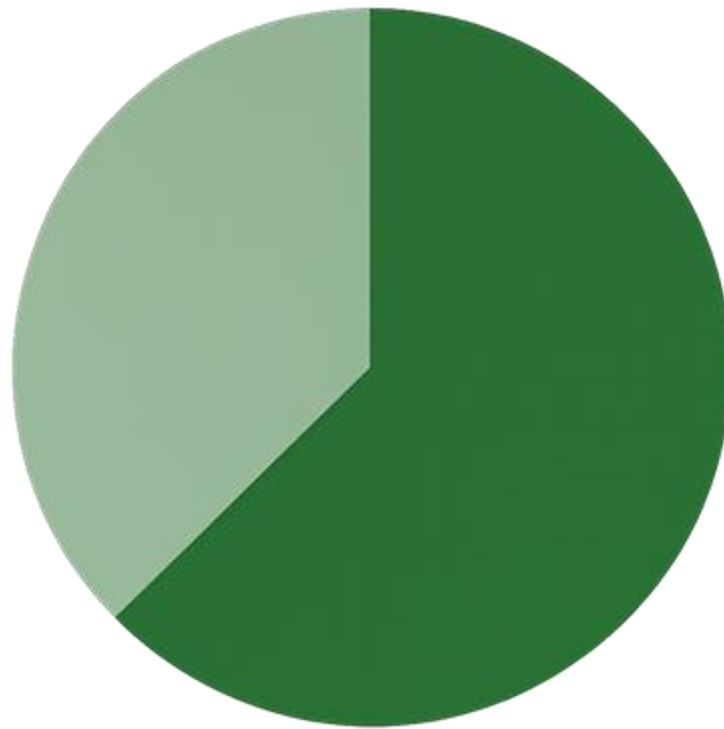
- ・ **分解** シインドへ
- ・ 現地ホテルでリハーサル

資源

テニスボール約**250**個、布傘8本の再利用

||

月間廃棄量の**60%**



高齢者



楽しかった、またやりたい



次はもっと上手に作りたい



笑顔の増加

楽しさや向上心がみられる声

ホールに活気が生まれた

インドの自閉症児



14人中13人が
満足

交代を促されても「まだ入っていたい」と言ってくれる子も



施設にて継続使用

回収・加工・提供までのプロセスをパッケージ化

回収

加工

提供



スポーツ資材



高齢者施設



福祉施設



廃材の再利用

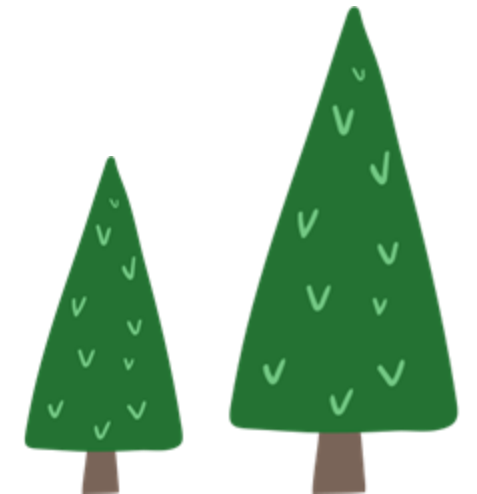


他大学・周辺高齢者施設に拡大

国内外障害者施設へ支援の輪を拡大



年間数万個の**廃材**が**福祉資源**に生まれ変わるインフラの構築



『役に立たないモノ』

『居場所を間違えているモノ』



優しさの先に、自然とエコがある社会

Re:ball



THANK YOU!

ありがとうございました

質疑応答&補足資料



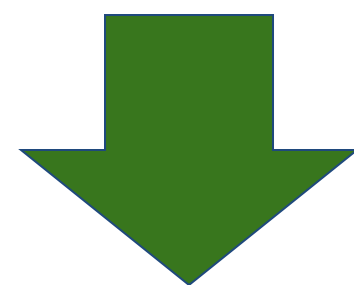
公式の障害者比率は**2.21%**（2011 国勢調査）



世界水準での障害者比率は**16%**（2023 who）

深刻なインプリメンテーションギャップを抱えるインド

PPWD法 障害の定義が7種類から21種類に（2016）



自閉症などの見えにくい障害が初めて認められる

現状

ベンチマーク障害

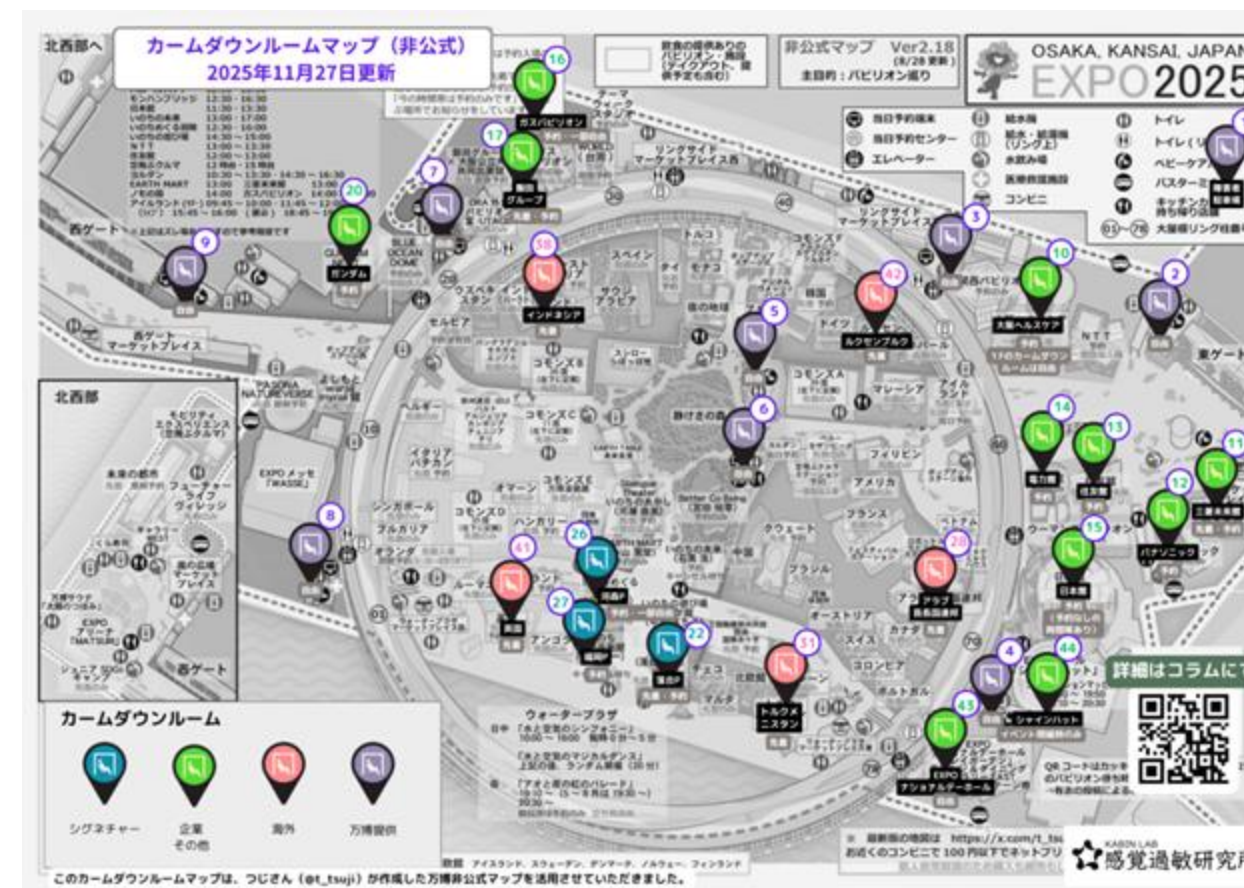
21種類に該当し、医療機関に40%の障害があると認定された人のみの支援

見えにくい障害は数値化しづらく深刻な障壁に

公共交通機関の旅客施設において
発達障害にによりパニックを起こした際や
その予兆を感じた際に、他者の視線を遮り、外部からの刺激（音・光）を遮断して落ち
着くための小規模な個室やスペース

国土交通省バリアフリー整備ガイドライン

日本では使用が限定的
欧米では学校・職場・娯楽施設など生活全般に普及



高齢者の生活単調化に関する客観的データ

① Japan Gerontological Evaluation Study (JAGES) — 余暇活動数と死亡／機能低下

- 対象：65歳以上の地域在住高齢者 48,216人（日本）を平均追跡5.6年。 [J-STAGE+1](#)
- 測定：参加している「余暇活動」の種類数（25種の余暇活動をリスト化）を基準に。

余暇活動を多種類行っている高齢者は、活動が少ない人と比べて死亡リスクが低い。

① 老年学の活動理論

「高齢期においても、活発な社会参加や活動を維持することが、高い生活満足度（幸福感）につながる

→単調化はこの活動が失われている

② 論文（通称）：ランガーとロディンの研究（Langer & Rodin, 1976）

「選択の機会」と「コントロール感」が意欲と寿命に与える影響

あなたの「単調化」という視点は、「自分で選べること（＝コントロール感）がない」状態と言い換えられます。これがどれほど深刻な影響を与えるかを示した、非常に有名な研究があります。